



ありがとう20年 これからも

アルカスSASEBO

COMPASS

[アルカスSASEBO 情報誌:コンパス]

夏

Summer
2020

7→9

夏
7→9

令和2年7月1日発行

[編集・発行] 公益財団法人 佐世保地域文化事業財団

津波が奪い去った町
傷だらけの大地で
人はなにかを見つけた

ミュージカル

『いのちてんでんこ』

被災地から未来へ、
いのちの伝言。



アルカスSASEBO
ジュニアオーケストラ通信

Vol.
32

「第8回定期演奏会」も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止となり、およそ3ヶ月の間活動休止となりました。学校もジュニアオケも休みとなった今、感じていることを、管打楽器セクションリーダーの高野和菜さんが語ってくれました。

管打楽器セクションリーダー
高野和菜(フルート)



今回、4月26日に予定されていた「アルカスSASEBOジュニアオーケストラ第8回定期演奏会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら中止になりました。世界中で広まっているため、やむを得ないと思う一方、今までの練習の成果を発揮できずに不完全燃焼で終わってしまい、悔しい気持ちがあります。しかし、このような出来事があったからこそ、今までは何ごともなくパート練習や合奏、合宿などの練習ができていたこと、たくさんの人に私たちの演奏を聴いてもらえることが当たり前ではなく、とても幸せなことだと改めて実感しました。今現在も、みんなで集まって練習をすることは出来ていませんが(5月現在)、もう一度以前のように練習が再開できる日を心待ちにして、一人ひとりが家で毎日練習に励んでいます。これからもアルカスSASEBOジュニアオーケストラをよろしくお願いします！

共催：佐世保市、佐世保市教育委員会

私達は、アルカスSASEBOジュニアオーケストラを応援しています。

社会医療法人財団白十字会

税理士法人 村田経理事務所

和信産業株式会社

東和銀行

佐世保南ロータリークラブ

三精テクノロジー株式会社

ささぼ夢大学

佐世保市議会 議員会

株式会社 ザメモード

株式会社 豊味館

みなと建設株式会社

株式会社 岩永造園

249 西日本セメント株式会社

ANCS ヒビノアークス株式会社

TOSHIBA

髯マゴオリ

TOG つきやま産婦人科

アルカスSASEBOでは、ジュニアオーケストラをご支援いただく
スポンサー制度を設けております。詳しくはお問い合わせください。

公式Twitter・Instagramはじめました！



@arkassasebo



@arkas_sasebo

公益財団法人 佐世保地域文化事業財団

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3

TEL0956-42-1111 FAX 0956-24-0051

[営業時間] 午前10時～午後6時30分
(施設申し込み、チケット販売・予約、アルカスクラブ受付)

※第2・4水曜日、年末年始(12月29日～1月3日)は休館となります。



私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

Japanet

ARKAS CLUB INFORMATION

アルカスSASEBO
文化茶話

町はドラマであふれている
～みんなで作る

「佐世保の物語」のススメ～

今回の文化茶話は、開館20周年を記念して創作する「佐世保の物語」の演出家・宮原清美さんをお迎えします。佐世保が大好きな宮原さんが考え作る演劇、そして「佐世保の物語」とは。

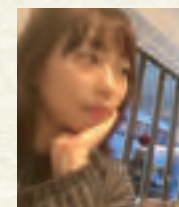
11月27日(金)

開場18:30 / 開演19:00 (20:30終演予定)

■イベントホール

【全席自由】 **ゴールド・オレンジ会員／無料** ホワイト会員／500円

一般／1,200円 学生／500円



講師：宮原 清美
(演出家)

佐世保市生まれ(佐世保北高等学校出身)。九州大谷短期大学 国文学科 演劇放送コース(現・演劇放送フィールド)卒業。福岡の劇団「空間再生事業 劇団GIGA」に所属し国内公演・韓国公演にメインの俳優として出演。その後、拠点を東京へと移し現在はフリー。各地の劇場や市民の方々を演劇で繋ぐワークショップでファシリテーターとしても活躍している。また、演技トレーナーとして若手俳優や声優の育成も務める。



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



アルカスクラブ
一般プレイガイド
同時発売 8月29日(土)

アルカスクラブ会員限定バスツアー

九州国立博物館 開館15周年記念特別展
海幸山幸 一祈りと恵みの風景ー **開催中止のお知らせ**

9月2日(水)に実施を予定しておりましたアルカスクラブ会員限定バスツアーは、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受け、中止とさせていただきます。誠に残念ではございますが、ご参加頂くお客様、関係者の安全を第一に考え今回の決断をさせていただきます。開催を楽しみにして下さっていた皆さまには、ご迷惑をお掛けしますこと心よりお詫び申し上げます。何卒ご理解いただけますようお願いいたします。

アルカスクラブ会員募集！！

ホワイト	オレンジ
入会金／無料 年会費／500円	入会金／500円 年会費／3,000円
①チケット5%OFF ②割引購入枚数 2枚 ③会員先行販売(窓口のみ) 一般発売日から電話予約可能	①チケット10%OFF ②割引購入枚数 2枚 ③会員先行販売(窓口・電話予約) ④情報誌「コンパス」年4回送付
会員先行販売 一般発売よりも早く購入できます。	チケット割引 5%～10%OFF
希望者全員にFAX・メールで 新着情報のご提供	会員優待 会員限定企画
	アルカスクラブ会員証を提示すると… 協力店での優待サービス！

※チケットの割引サービス及び先行発売・予約はアルカスSASEBOが指定する催し(公演)が対象となります。※催し(公演)によってはチケットの発売枚数に制限がある場合もありますので、予めご了承ください。

WEB ▶ 最新の公演情報はアルカスSASEBOホームページをご覧ください。

MAIL ▶ メール会員も募集中！最新のチケット発売情報がお手元に届きます。

f ▶ Facebookもやってます。「いいね！」を押してお気に入り登録を。

ミュージカル『いのちてんでんこ』を

楽しんでご覧いただくための……

おら、生きる。ここで生きる。

被災地から未来へ、いのちの伝言。

音楽、ダンス、パフォーマンス！

圧巻のパフォーマンスでお届けする、
喪失と再生の新しい神話。

ふたたび、人は祭りで繋がった



ミュージカルを制作するプロデュース会社「みんなのしるし」は、岩手県大船渡市に拠点を置き、東日本大震災の記録の収集を通して被災地の記憶の風化を防ぎ、命の尊さを内外に伝えていく事を目的に事業を行っています。被災地の証言や集落の記録をきめ細かく収集し、それを様々な形に変え、内外の方々に楽しみながら学び・考え・感じて頂く為に活動しています。

2011年の東日本大震災後、大船渡市・陸前高田市・気仙沼市などの三陸沿岸の被災者約70名の証言を基に、郷土芸能や祭、小集落の結びつきの強さなど、この地で育まれてきた独自の文化や営みの奥深さを掘り上げて制作された舞台作品『いのちてんでんこ』です。

多くの人命を奪い、地域に壊滅的な被害を与える津波災害の経験や、復興に向かって生き抜く姿勢を、未来を担う子どもたちに「いのちの輝き」として伝えていける舞台作品となっています。作品を通して被災地の記憶と舞台芸術の新たな息吹を体感して頂き、震災がもたらした事、苦境での人と人との繋がりの大切さを、原爆投下から75年を迎えた、長崎で、と一緒に考えて頂けたら幸いです。

来場者アンケートから

私は今回の芸術鑑賞で、ミュージカル『いのちてんでんこ』を観、津波の恐ろしさについて、そしてそこで生き抜いた人々の強さについて改めて考えさせられました。雪と大の会話で、残念ながら亡くなられた方々の想いについても、生き残った人は忘れてはならないのだと思いました。世代に伝えなくてはならないのだと思いました。先輩が、全て自分のせいだと追いつめられてしまったのは、周りの人たちと想いを共有できず、辛さや悲しみを溜め込んでしまったからだと思いました。苦しい時だからこそ、周りの人たちと協力し合いながら、生きなくてはならないのだと思いました。私は津波にはあっていないけれど、3・11を体験し、生きた者として、強く生きなければならぬと感じました。

高校3年 女子

オープニングの被災地の映像、被災者の証言がとてモリアルでした。また、実際に現地の人々や郷土芸能に触れてみたくになりました。

25歳 女学生

「いのちてんでんこ」の意味を噛み締め実践するには、生きることと死ぬことを語り合うことの大切さを改めて思いました。ありがとうございました。

42歳 女主婦

東日本大震災によって多くの方々々が犠牲になりました。いま、私たち、被災地に暮らす者は切に願っています。もう二度と、同じ悲しみを味わう人がいないことを。そして、他の地域に暮らす人々が、このような悲劇にのみこまれないことを。ミュージカル『いのちてんでんこ』は、気仙地方の被災者の証言を元にしています。悲劇を目の当たりにした、生の声を舞台にしたものです。そこにこめられた、さまざまな問いかけや記憶を感じてください。そして、それが、自然災害、家族、命について皆様に考えていただくきっかけになれば幸いです。

陸前高田市市長戸羽太



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



被災地から未来へ、いのちの伝言。

ミュージカル いのちてんでんこ

初演から8年。
三陸の風土で培われた
音楽と舞台が幻想を織りなし、
風化されない真実がここに

8月9日(日) 開場13:30 / 開演14:00
■大ホール

【全席指定】一般3,000円 4才～大学生1,000円 (当日500円増)

〈制作〉みんなのしるし 〈作・総合演出〉前川十之朗
〈構成・演出〉田中圭介 〈振付〉小山柚香



**子ども大人もビックリ
夢とロマンスあふれる「昔ばなしバレエ」**

『竜宮りゅうぐう』とは？
昔ばなし「浦島太郎」を元にした新作バレエです。

『助けた亀が、あの乙姫様だった！』
このバレエはお伽草紙（おとぎぞうし）「浦島太郎」にヒントを得ています。竜宮城に太郎を招待する亀はプリンセスだったのです。

『森山開次って誰ですか？』
コンテンポラリー・ダンスをはじめ、テレビ・映画、ミュージカルからオペラまで幅広く活躍するダンサー・振付家です。



『時』とは何か。そして、竜宮城とは何か。
なぜ、太郎は、故郷に帰ったのか。
現代を生きる私たち「今」という時をどのよう
に生きるべきかあらためて見つめることができ
るかもしれません。」

森山開次

『季』の庭ってどんなところ？
「竜宮城にある不思議な季の庭では、春夏秋冬の美しい四季を一度に堪能することができます。でもそこには決して長い時間入ってはいけません！」

『作品のテーマは「時」』
太郎が竜宮城にいる間に七百年もの年月が経過してしまっていた。
ふるさとで玉手箱を開けた太郎はお翁さん（おじい）になってしまっています。
玉手箱には、時が封印されていた、そうこれは「時の物語」なのです。

『美術、衣裳も含めて森山ワールド』
森山は振付、演出だけでなく、美術と衣裳デザインも担当。バレエらしいロマン溢れる舞台を子どもたちに届けます。

『プリンセス亀の姫のチュチュが可愛い！』
プリンセス亀の姫が眠り姫やシンデレラのような、人気キャラクターのひとつになったら嬉しいですね。

『新国立劇場バレエ団と森山開次、初のコラボレーション』
「クラシック・バレエの伝統を保ちつつ新しい表現へ挑戦しようとする新国立劇場バレエ団のメンバーの創作に対する意識はとても高いと感じています。」（森山談）

Photos by Isamu Uehara

新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場2020

「竜宮りゅうぐう」～亀の姫と季の庭～

多彩な作品創りで観客を魅了し続ける森山開次と、新国立劇場バレエ団による新作バレエ・ファンタジー。御伽草子の「浦島太郎」をモチーフに綴る、大人も子どもも楽しめるバレエ作品の誕生にご期待ください。

9月19日(土) 開場13:30 / 開演14:00
■大ホール

【全席指定】S席4,500円 A席3,500円 子ども(4才～高校生)各席2,000円 (当日500円増)

演出・振付・美術・衣裳: 森山開次
音楽: 松本淳一 映像: ムーチョ村松 照明: 柳田晃代 音響: 仲田竜太



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

チケット好評発売中



「浦島太郎」
井澤 駿



「プリンセス 亀の姫」
米沢 唯



こどももおとなも楽しめる！ 見どころ満載の新作バレエ

「竜宮りゅうぐう」～亀の姫と季の庭～

見どころを、ご紹介します！

アルカスSASEBOでは、日本の御伽草子「浦島太郎」をモチーフにした、「新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場2020『竜宮りゅうぐう』」を9月19日(土)に開催します。

『竜宮りゅうぐう』は、これまでに『サーカス』『NINJA』など、大人も子どもも楽しめるダンス作品を生み出してきた森山開次が、初めてバレエを振付・演出。新国立劇場バレエ団のダンサーたちと共に新しいバレエ作品を創り上げました。豪華絢爛な竜宮城には、愉快な海の生き物たちがいて太郎をもてなし、春夏秋冬の美しい四季が堪能できる不思議な「季(とき)の部屋」があります。そして故郷に帰った太郎を待っていた運命とは？森山開次の手がける「日本をテーマにしたバレエ・ファンタジー」は、お子さまだけでなく、大人のバレエファンにもきっと満足いただけることでしょう。



アルカス・クアルテットの活動を応援してくださっている皆さまへ

皆さまが心身ともに元気でいらっしゃることを祈りながらこのメッセージを書いています。

世界中を苦しめている新型コロナウイルスの影響で、カナダからの来日がかなわず、今年はアルカス・クアルテットとして演奏できないことがとても残念です。

私が所属しているカナダ国立芸術センター管弦楽団も、今シーズンの残りのコンサートが全て中止となり、加えてこの夏、私が出演予定であったアメリカからイスラエルまでの各地でのコンサートも全て中止となってしまいました。ほとんどの演奏家も同じ状況だと思いますが、私も不安で先の見えない中、毎日を過ごしています。

今年は、皆さんと共にベートーヴェンの生誕250年を祝い、音楽を奏でる、その特別な時間をととても楽しんでいました。彼の音楽は、人間の本質を表わしていると言われますが、今回、我々が直面しているような危機を迎えた時こそ、その音楽が訴えかけるものがより強烈に感じられると思うのです。病を抱え、孤独だったベートーヴェンが、全ての人々の心を動かすような音楽を残したことはとても皮肉なことですよ。

彼が感じたであろう音楽に、現代に生きる全ての人々が、ふれることができ、その音楽によって勇気づけられているということはとても素晴らしいことです。

このような状況の中、一人で孤独を感じていらっしゃる方もおられるかもしれませんが。そのような時も、友として、かけがえのない存在として音楽が皆さんを支えてくれていることを願っています。

幸いカナダでは生活物資が不足しているということはなく、私はオタワで二人の幼い子どもたちとともに賑やかに暮らしています。これまでに経験したことのない状況の中で、心のよりどころとしての音楽の存在の大きさに気づけたことは大きな収穫だと思っています。

今回は残念ながら皆さんとお会いすることはできないのですが、アルカスSASEBOのホームページの中にこれまでのアルカス・クアルテットのコンサートを紹介するページを作りました。

これまでの歴史がギュッとつまんだ内容になっていますので、ご覧いただけたら嬉しいです。

また次回、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

5月6日 川崎洋介
カナダ オタワより

川崎さんご家族とのプライベートショット

アルカス・クアルテットメンバーによる室内楽の特別公演！

レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クアルテット 特別公演

～弦楽三重奏の調べ～

三重奏だけでなく、各楽器の二重奏をアルカス・クアルテットメンバーの演奏でお楽しみください。

7月18日(土) 開場14:30 / 開演15:00
■中ホール

【全席自由】一般3,000円 学生1,000円 (当日500円増)

〈出演〉西野ゆか(ヴァイオリン/クアルテット・エクセルシオ第1ヴァイオリン奏者)
柳瀬省太(ヴィオラ/読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者)
辻本玲(チェロ/ソリスト)

〈予定曲目〉弦楽三重奏曲 変ホ長調 作品3(ベートーヴェン) ほか

レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クアルテット 第10回定期演奏会は、川崎洋介氏の来日が困難なため延期とし、上記内容に変更のうえ特別公演として開催いたします。

チケット好評発売中

アルカスSASEBO 文化茶話 こどものためのバレエ劇場2020『竜宮りゅうぐう』の魅力

～新国立劇場バレエ団と初のコラボ！ 振付家・森山開次に聞く～

8月30日(日) 開場13:30 / 開演14:00(15:30終演予定)
■イベントホール

【全席自由】 **ゴールド・オレンジ会員 / 無料** ホワイト会員 / 500円
一般1,200円 学生500円

※『竜宮りゅうぐう』の前売券(一般S席4,500円/A席3,500円、子ども各席2,000円のいずれか)をお求めのお客様は、無料にてご観覧いただけます。お求めの際に『竜宮りゅうぐう』の前売券をご提示ください。

〈出演〉森山開次(『竜宮りゅうぐう』演出・振付・美術・衣裳) 他

撮影:石塚定人

森山開次
ダンサー・振付家。『弱法師』『NINJA』など数多くのダンス作品を発表し、NHK「からだであそぼ」や日本ユニセフ協会「世界手洗いダンス」でも活躍している。今回の『竜宮りゅうぐう』では、新国立劇場バレエ団と初のコラボレーションを行い、演出・振付・美術・衣裳を手がける。

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

チケット好評発売中

『JAZZの歴史と佐世保』前編

前編

The history of Jazz and Sasebo

2015年9月、アルカスSASEBO文化茶話にて、佐世保JAZZの牽引者 故山下ひかるさんが語ってくださったジャズと佐世保のことについて、ひかるさんのお話しを中心に、2回に渡り振り返ります。



故山下ひかる氏

ジャズはなぜ ニューオーリンズで生まれたか

1900年頃に生まれたと言われているジャズ。ジャズは黒人音楽と言われていますが、アフリカではなくアメリカ、ニューオーリンズが発祥の地と言われています。

ニューオーリンズはアメリカ合衆国南部、ルイジアナ州の都市で、メキシコ湾の近く、ミシシッピ川の川沿いにあります。18世紀前半、ルイジアナはフランス領で、今のアメリカの1/3を占めていたと言われています。フランス人が住んでおり、またニューオーリンズの近くには、アフリカから奴隷として連れて来られた黒人たちが住んでいました。

フランス革命により、フランス貴族たちがニューオーリンズへ逃げてきたこともあり、ニューオーリンズは文化的水準が高い街になっていきました。召使たちも、その様な教育を受け文化教養が高くなり、またフランス人と黒人のハーフ(クレオール)が生まれます。当時はまだ黒人差別が残っていた時代ですが、ニューオーリンズでは白人と黒人の子どもは「白人」と見なされ高等な教育も受けることができたのです。音楽もその一つです。黒人が白人の西洋音楽を学ぶ機会が生まれました。

(※クレオールとは、フランス人・スペイン人とアフリカ人・先住民を先祖に持ち、アメリカのルイジアナ買収以前に植民地であったルイジアナで生まれた人々とその子孫、また彼らと関わりのある事物のこと。)

その後、南北戦争が起こり、南が負け、奴隷解放になりました。すると南軍の楽器がニューオーリンズに放出されたのです。当時黒人が

以上ものジャズのプロミュージシャンがいたことがわかりました。

1950年に朝鮮戦争が始まりますが、すごい数の日本人の従業員、米軍の人が佐世保にいました。佐世保の人も米軍の人も、あちこちでジャズに乗って踊っていて、米軍の人が明日から朝鮮へ出兵という前日にもジャズに乗ってダンスと踊っていたそうです。当時はCDやカラオケはないので、全部生のバンドの演奏です。

当時の佐世保は、ジャズ発祥の地ニューオーリンズと似通っている部分が多いように思います。基地があり、ダンスホールやキャバレーが立ち並んでいて、そこには生のバンドによるジャズ演奏がある。これが、ジャズの聖地といわれる所以です。この歴史も我々が引き継いでいくんだということを理解していただきたいなと思います。ジャズの歴史がある街だというのは、今でも佐世保の特殊性として、街の中に雰囲気が残っていると思います。やはり佐世保には音楽が似合うと思いますね。

2015年9月11日
アルカスSASEBO文化茶話
『JAZZの歴史と佐世保』
山下ひかる氏のお話しより抜粋



①ダンスホール時代のカズバ



②複数の日本人ジャズバンドが
基地のクラブと契約していた。



③1994年サンセット 99 ライフサセボ
(千代公園)の様子

〈写真提供〉①②大石照雄 ③ライフささぽ

アン・サリーと ニューオーリンズ

9月25日(金・26日(土)に、「おとなが愉しむアン・サリー」「おやこで楽しむアン・サリー」で、アルカスSASEBOでは4回目となるLIVEを行うアン・サリーさん。

透明感があるのに力強く、一度聞いたら、忘れられない。それがアン・サリーさんの歌声です。

その歌声の秘密は、「山下ひかる」氏が、『JAZZの歴史と佐世保』でジャズのルーツと語った、アメリカ・ニューオーリンズにありました。高校生の頃から、音楽好きの仲間たちと集まってバンドで歌っていた彼女は、ジョニー・ミッチェルなどのブルースに心酔。故郷の名古屋から、医学部に進学するために上京し、医者への道を進み始めましたが、ブルース、ソウルミュージックを演奏するバンドに参加し、ライブハウスなどでの活動を始めます。そのライブを観たプロデューサーが、彼女の歌声に感心し、29歳でデビューCD「voyage」をリリースします。

既に、内科医として勤務をしていた彼女のもとに、アメリカ・ニューオーリンズでの血圧の研究センターに行く話が舞い込み、「ジャズの本場 ニューオーリンズにそのセンターがある」と聴いただけ

演奏していた音楽は、労働讃歌としての「ワーキング」と、宗教的な賛美歌としての「スピリチュアル(黒人霊歌)」といった「歌」が主でした。アフリカには「トーキング・ドラム(しゃべる太鼓)」という、太鼓の音で言葉の抑揚を真似ることによってコミュニケーションをとる奏法があったため黒人らは楽器を持たせてもらえなかったのです。黒人はアフリカから連れてこられた悲しさや、昼の労働のつらさを歌った、独特の歌を持っており、200年間ほど引き継がれています。

黒人(クレオール含む)でも文化教養の高い人がいたこと、そして南軍の楽器が放出されたことがきっかけとなり、クレオールは黒人にピアノなどを教え、黒人が持つ歌を、共に楽器で演奏するようになりました。楽器は、主にトランペット・トロンボーン・チューバ・小太鼓。このような経緯から黒人特有の音楽性と西洋音楽の交わりが深くなり、新しい音楽が生まれました。これがジャズの始まりと言われます。譜面を読めない人もたくさんいたので、読めないところが今で言うアドリブ(アド・リビトゥム)とは、ラテン語で「自由に、アドリブ」を意味しており、「こうしてジャズの特徴である即興というスタイルができました。この様にして、ジャズは生まれましたが、多くの人にとってプロになる、演奏でお金もらえるというのとは別の話でした。ところがニューオーリンズには、アメリカで唯一の公営の娯楽の館「ストーリーヴィル」がありま

BBBBが、ジャズシンガー綾戸智恵をゲストに迎えて贈る
最高にハッピーでパワフルなステージ!

アルカスクラブ会員謝恩企画

ハイカラ八重奏 ブラック・ボトム・ブラスバンド Guest 綾戸智恵

新型コロナウイルス感染症をめぐる状況を鑑み、お客様と出演者すべての方々の安全を最優先に検討を重ねた結果、公演を延期させていただくことを決定しました。延期日については、決定次第、ホームページや情報誌でご案内させていただきます。公演を楽しみにお待ちしておりますお客様には、ご心配をお掛けいたしますが、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

8月21日(金)▶延期日調整中 ■大ホール



〈出演〉ブラック・ボトム・ブラスバンド、綾戸智恵



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

アルカス
会員
優待

0才
OK

大好評を博した、アン・サリーが、
再びアルカスSASEBOに登場!

おとなが愉しむ アン・サリー

リラクシングな憩いのひとときを、おとなだけで

9月25日(金) 開場18:30 開演19:00

■イベントホール
【指定席】13,500円
(未就学児の入場はご遠慮いただきます)



おやこで楽しむ アン・サリー

お子さまとごいっしょに。
思いっきり癒されてください。

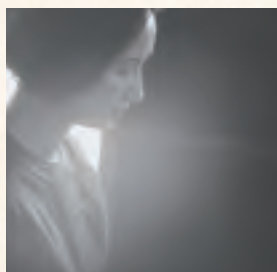
9月26日(土) 開場13:30 開演14:00

■イベントホール
【自由席】おとな3,500円
こども(0才から中学生)500円



おとな両日セット券 6,000円

※当日券は各500円増し



『アン・サリー』プロフィール

2001年「Voyage」でアルバムデビュー。2003年「Day Dream」「MoonDance」のロングセラー以後、近作CD「for:rest」「Bon Temps」を含む多数アルバムを発表。また数々のCMや映画の主題歌を歌唱し、日本全国、アジア地域へも演奏活動を広げるシンガー&ドクター。2019年秋には映画「あの日、のオルガン」の主題歌「満月の夕」(2018ver.)を含む未収録音源や貴重なライブ・テイクを集めたコンピレーションアルバム「森の診療所 Chapter 2」を発表。ほころぶ花のように芳醇な唯一無二の歌声により描かれる自作曲や、新たな息吹を与えられたカバー曲群は、幅広い層に忘れ得ぬ経験として届けられている。

で、即断。研究センターで仕事をしながら、ジャズクラブに足を運びながらリリースしたCD「voyage」をクラブのバンドに聴いてもらうと、トントン拍子に舞台に立つことになったのです。ジャズの本場で日々歌う生活がはじまり、なんの打ち合わせもなく、舞台上で即興で音楽が作られ、演奏されるという衝撃的な体験は、彼女の中で、すごく貴重で新鮮な体験となり、約3年間のニューオーリンズでの生活は、医師とミュージシャンとしての彼女のスタンスを確固たるものになりました。トランペット奏者として、常に彼女を支えているご主人とも、その馴れ初めは、ニューオーリンズのクラブでの演奏でした。

帰国後のアン・サリーさんの活躍は皆さんがご存知の通りで、時代やジャンルを超えた、柔らかなくも情感あふれる歌唱と、自然体のライフスタイルは、多くのファンに、癒やしをあたえています。

アルカスSASEBO オリジナル室内オーケストラ
チェンバー・ソロイスト・佐世保

12月6日(日)
 開場13:30 / 開演14:00
 ■中ホール
【全席指定】一般6,000円 学生3,000円 (当日500円増)
 (音楽監督・ヴァイオリン) 豊嶋泰嗣

アルカスクラブ先行発売 9月5日(土)
 一般プレイガイド発売 9月12日(土)

イベントホール

アルカスSASEBO **文化茶話** **こどものためのバレエ劇場2020**
『竜宮 りゅうぐう』の魅力
～新国立劇場バレエ団と初のコラボ！
振付家・森山開次に聞く～

8月30日(日) 開演14:00
 ■イベントホール

※詳しい公演情報は4ページをご覧ください。

チケット好評発売中

おとなが愉しむアン・サリー

9月25日(金) 開場18:30 / 開演19:00
 ■イベントホール

おやこで楽しむアン・サリー

9月26日(土) 開場13:30 / 開演14:00
 ■イベントホール

アルカスクラブ 先行発売中
 一般プレイガイド発売 7月4日(土)

※詳しい公演情報は7ページをご覧ください。

アルカスSASEBO **文化茶話** **町はドラマであふれている**
～みんなで作る「佐世保の物語」のススメ～

11月27日(金) 開演19:00
 ■イベントホール

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売: 8月29日(土)

※詳しい公演情報は裏表紙をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響により
中止・延期となった催し物について

日程	公演名	中止・延期・振替日
7月25日(土)	アルカスSASEBO ロビーコンサート Vol.79	中止
8月17日(月)～22日(土)	セレノグラフィカ こどもダンスプロジェクト	延期 2021年 2月13日(土)・14日(日)
8月21日(金)	ハイカラ八重奏 ブラック・ボトム・プラスバンド Guest 綾戸智恵	延期 振替日未定
10月11日(日)	佐世保JAZZ at アルカスSASEBO 2019	中止

アルカス館内で
 お子様をお預かりします。

託児サービスございます！

〈料 金〉一人につき アルカスクラブ会員500円／一般1,000円
 〈対 象〉未就学児(1歳以上)
 〈申 込 先〉佐世保ステーション保育園 TEL0956-20-0900
 〈受付時間〉月～土 10～20時 〈申込締切〉対象公演の4日前まで

託児サービス

レジデンス弦楽四重奏団 アルカス・クアルテット
特別公演 ～弦楽三重奏の調べ～

7月18日(土) 開演15:00
 ■中ホール

※詳しい公演情報は4ページをご覧ください。

チケット好評発売中

中ホールで開催する“ロビーコンサート”のスペシャル版
アルカスSASEBO
ロビーコンサートスペシャル2020

ピアノに声楽、管楽器、打楽器まで、さまざまな楽器が奏でる音楽をお楽しみください！

9月27日(日)
 開場13:30 / 開演14:00
 ■中ホール
【全席自由】
 入場無料(要入場整理券)
 入場整理券は7月25日(土)からアルカスSASEBOにて配布(お1人様1枚まで)
 ※3才未満入場不可

観覧無料

Piumare ピューマレ (フルート・マリンバ) 山口紗弥 (ピアノ)
 ツインズ (クラリネットデュオ) 久野恵理 (ソプラノ) 下条絵理子 (ピアノ)

ランチタイムコンサートVol.22
～チェンバー・ソロイスト・佐世保のメンバー 田村安紗美が贈る～
煌めくヴァイオリンの世界

平日の昼間に気軽にクラシックを楽しんでいただく1時間のコンサート。アルカスSASEBOオリジナル室内オーケストラ「チェンバー・ソロイスト・佐世保」のメンバー田村安紗美が、ヴァイオリンの魅力が詰まった名曲を演奏します。

11月6日(金) 開場11:00 / 開演11:30
 (終演予定12:30)
 ■中ホール
【全席自由】 アルカスクラブ会員500円
 一般700円 ペア券1,000円

〈出演〉田村安紗美(ヴァイオリン)、安田結衣子(ピアノ)
 〈予定曲目〉ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第8番 ト長調(ベートーヴェン) ツィゴイネルワイゼン(サラサーテ)ほか

アルカスクラブ 一般プレイガイド 同時発売: 8月8日(土)

正統派ドイツ・ピアノ オピッツのベートーヴェン！
ゲルハルト・オピッツ ピアノリサイタル

ドイツ・ピアノの正統派として名高いゲルハルト・オピッツがベートーヴェンのプログラムで再び佐世保に！

11月23日(月・祝)
 開場14:30 / 開演15:00
 ■中ホール
【全席指定】一般5,500円 学生2,500円 (当日500円増)

〈出演〉ゲルハルト・オピッツ(ピアノ)

アルカスクラブ先行発売 9月12日(土)
 一般プレイガイド発売 9月19日(土)

中ホール学生ワンコイン会員募集！

小学生から大学生限定で、アルカス指定の中ホール公演を500円で鑑賞できるワンコイン会員募集中！クラシック音楽などの公演を気軽に体験できるチャンスです！詳しくはホームページをご覧ください。

中ホール学生ワンコイン **¥500**

ボリビアから届けよう、希望の光！
アナタ・ボリビア ～ANATA BOLIVIA～

「アナタ・ボリビア」は、ケーナやサンポーニャといった代表的な民族音楽を、20代から50代と幅広いメンバー構成で演奏するバンドで、伝統的なfolkloreと新しさの両方を兼ね備えたグループです。その実力は、ボリビア音楽界のグラミー賞といわれる「シコンボル」に3部門もノミネートされたほどです。やさしくも逞しきfolklore音楽をアナタに！弾ける、踊れる、聴かせる、「アナタ・ボリビア」の公演に、どうぞご期待ください！！

公演中止

共催: MIN-ON

10月23日(金) 開場18:00 / 開演18:30
 ■大ホール
【全席指定】A席5,100円 B席4,600円

アルカスクラブ先行発売 7月11日(土)
 一般プレイガイド発売 7月18日(土)

オーケストラを、もっと気軽に！もっと楽しく！
アニメ・コンチェルト 九州交響楽団

アニメーションと生演奏がシンクロしたライブ感あふれるオーケストラコンサート。演奏する楽曲は、「誰もが一度は聴いたことのあるクラシックの名曲」をメインに、キャラクター達が共演。きっと、これまで気づかなかった楽曲の新たな魅力を再発見できますよ！

11月29日(日) 開場13:00 / 開演14:00
 ■大ホール
【全席指定】一般 S席3,500円 A席2,500円 子ども(3才～中学生)各席1,000円 (当日500円増)

※映像提供: 株式会社ブレントラスト
 ※公演で使用する映像の一部です。
 ※本公演は、ウォルト・ディズニー社とは一切関係ありません。

〈出演〉竹本泰蔵(指揮) CHIAKI(ピアノ) 九州交響楽団(管弦楽)

アルカスクラブ先行発売 8月29日(土)
 一般プレイガイド発売 9月5日(土)

中ホール

世界各国で活躍する2人が織りなす、至極のデュオ！
石坂団十郎・小菅 優 デュオ・リサイタル

ベートーヴェンの故郷でもあるボン出身のチェリスト・石坂団十郎と、ベートーヴェンのピアノ付作品全曲演奏というプロジェクトに挑んでいるピアニスト・小菅 優による、ベートーヴェンイヤーにふさわしいデュオ・リサイタル。

7月5日(日)

2020年10月2日(金) 開場18:30 / 開演19:00
 ■中ホール
【全席指定】一般4,000円 25才以下2,000円 (当日500円増)

〈出演〉石坂団十郎(チェロ)、小菅 優(ピアノ)
 〈予定曲目〉チェロ・ソナタ 第4番 ハ長調 op.102, No.1 (ベートーヴェン) チェロ・ソナタ ト短調 op.65 (ショパン) ほか

中ホール学生ワンコイン **¥500**

アルカスクラブ先行発売 7月12日(日)
 一般プレイガイド発売 7月18日(土)

最新 LINE UP
&Information | 8月→12月

※新型コロナウイルス感染症の影響により催しの中止、日程、内容等が変更される場合があります。ご了承ください。

※指定席の学生券(小～大学生)はアルカスSASEBO及びチケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみでの取り扱いです。(ご購入及び公演当日、学生証の提示をお願いする場合がございます。)
 ※特に明記のない催しについては、未就学のお子様の入場はご遠慮いただきます。
 ※料金はすべて税込表示となっております。

大ホール

ミュージカル いのちてんでんこ

8月9日(日) 開演14:00
 ■大ホール

※詳しい公演情報は2・3ページをご覧ください。

チケット好評発売中

暑い夏を彩る、開館20周年アニヴァーサリーの音楽祭！
アルカス 九十九島音楽祭2020

中止

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策等について検討を行った結果、皆さまの安全を最優先し、残念ながら中止をさせていただきます。

8月22日(土)・23日(日) ■アルカスSASEBO全館【観覧無料】

速報 **アルカス九十九島コンサート開催！**
 今回、九十九島音楽祭のゲストとして出演予定であった永年淑美さん、角銅真実さんのコンサートを開催する予定です。
 出演者: 角銅真実(うた)、永年淑美(ソプラノ)

日時等、詳細につきましては、アルカスNEWS8、9月号、ホームページ等でお知らせいたします。

新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場2020
「竜宮りゅうぐう」～亀の姫と季(とき)の庭～

9月19日(土) 開演14:00
 ■大ホール

※詳しい公演情報は5ページをご覧ください。

チケット好評発売中

昔からある新しい音楽。
やのとあがつま(矢野顕子&上妻宏光)
Japan Tour 2020-Asteroid and Butterfly-

日本の生活文化から生まれ、歌い継がれてきた唄の奥深さ、日本文化特有の“間”を持つ「民謡」を、ピアニスト矢野顕子と三味線プレイヤー上妻宏光、二人の音楽家がアップ・グレード。「民謡」をモチーフに世界へ発信する、新しい日本の音楽をお楽しみください。

5月17日(日)

2020年9月22日(火・祝) 開場15:30 / 開演16:00
 ■大ホール
【全席指定】5,500円(当日500円増)

〈出演〉矢野顕子(歌・ピアノ) 上妻宏光(歌・三味線) ほか
 〈予定曲目〉おてもやん、斉太郎節、いけるかも、津軽じょんから節 ほか

アルカスクラブ先行発売 7月4日(土)
 一般プレイガイド発売 7月11日(土)

『草枕』

夏目漱石の『草枕』で、主人公が温泉宿の老隠居によばれて、喫茶する場面がある。相客はお寺の和尚と、隠居の親類の青年。そこで隠居が取り出したのが硯。客の拝見に呈しようというのである。

「いい色合いじゃのう。端溪かい」
「端溪で鵠鵠眼が九つある」
「九つ？」と和尚大いに感じた様子である。
・・・・・・・・

もしこの硯について人の眼を待つべき特異の点があるとすれば、その表面にあらわれたる匠人の刻である。真中に袂時計ほどな丸い肉が、縁とすれすれの高さに彫り残されて、これを蜘蛛の背に象る。中央から四方に向かって、八本の足が彎曲して走るとみれば、先には各鵠鵠眼を抱えている。

鵠鵠はムクドリ科。九官鳥の類だという。端溪硯にはこの鳥の眼のような文様(石眼)のあるのが高級で、古来今に至るまで珍重されてきた。『草枕』の「眼」は九つもあるという。確かに家宝に違いない。

硯にいつこうに縁のない私が、なぜこの挿話を持ち出したかというと、大昔に聞いた話と関係がある。

小西 宗十

ここに、そうじゅう
1942年、長崎県北松浦郡小値賀町に生まれる。
中学・高校を佐世保で過ごし、1967年東大仏文科卒業。
21年間、講談社出版研究所に勤務し編集に従事。
1988年佐世保に帰郷。

それはフランス文学の井上究一郎教授の体験談である。ある日、井上先生が鎌倉の大佛次郎邸を訪問した。大佛氏は井上先生に、珍しい硯が手に入ったから見せようという。そして、硯鑑賞のために、京都のたる源から取り寄せた新しい桶に水を張り、硯を沈めて、どうですと呈した。その場で、いそいそと立ち働いていたのは、日本舞踊の武原はん。

大佛邸のトイレは、便器の下をさらさらと小川が流れる仕掛けになっていた(今のような水洗トイレがない時代)。
大佛氏は猫が好きで、百匹ぐらい飼っていて、猫のためアパートを邸内に作っている。
ざっとこんな話だったと思う。
大佛次郎氏の硯に、「眼」があったかなかったかは聞かなかった。しかし、硯は、桶に水を張ってそこに沈めて拝見するというのは、そんなものと驚いた。

武原はんが、かいがいしく働いていたという話も、彼女が何者か知らなかったから聞き流した。上方舞の第一人者で文化功労者と知ったのは後のことだ。

小西 宗十(エッセイスト)

祝！アルカスSASEBO 開館20周年



アルカスSASEBOは、県北地域の「文化創造活動の拠点」「地域活性化の拠点」となることを二つの柱として掲げ、2001年3月1日の開館以来、コンサートや演劇、式典、学会、展示会など、幅広いジャンルの催しを開催してきました。さまざまな人がアルカスSASEBOに集い、交流し、文化を発信、共有して繋げてきました。これもひとえに、市民の皆さま、利用するお客さまなど、多くの関係者の温かいご支援のたまものと心より感謝しております。20周年を記念して、アルカスSASEBOの正面玄関とエントランスロビーの大階段に装飾を施しました。青と黄色のコントラストがパッと目を引きます！アルカスSASEBOを海辺の「船」に見立ててあり、アーティストや市民が20周年をお祝いしています。

開館アルカス20周年記念グッズ販売！

第1弾 オリジナルトートバッグ

定価：1,500円(税込)
アルカスクラブ会員：1,000円(税込)

好評発売中

第2弾 クリアファイルバッグ

かわいい20周年記念の装飾をそのままに、クリアファイルバッグにしました！持ち運びができる手提げ型のクリアファイル。持ち手をミシン目で切り離すとクリアファイルになるので実用性抜群です。

定価：300円(税込)
アルカスクラブ会員：200円(税込) 販売開始：7月1日(水)



2006年2月18、19日

開館5周年記念 オリジナル市民ミュージカル「佐世保ブギウギ」



作品のアイディア募集から歌、ダンスの稽古、衣装づくり、広報・営業と出演者のみならず多くの市民の皆さんのご協力によりビッグバンドの生演奏付きの、立派なミュージカル公演ができました。一番頑張っていた担当職員が公演当日インフルエンザにかかってしまい、最後までパタパタでした。【事業部R】

しゃしゃんぼの木の妖精の衣装づくりに参加させていただき、衣装に葉っぱを何十枚も縫い付けました。パランスよくつけるのが大変だったです。本番はみんなで作り上げた素晴らしい作品だなあと感動しました。【管理部K】

2006年11月18日

武満徹ラブソング ～海、空、そして翼へ～



「小室等さんと武満さんって仲良かったんだよ。」セミナーの合間に小室さんの公演がスターを見つけた豊嶋泰嗣さんの一言から武満さんに興味を持ち、豊嶋さんをはじめ、夏木マリさん、娘の武満真樹さんらの協力で創り上げることができたオリジナル企画です。アーティストと創る楽しさを知り、外部からの評価もいただけた忘れられない公演です。【事業部R】

2007年1月18～21日

親指こぞろ ブクettieーノ



仕込みの終わったイベントホールは薄暗く、2段ベッドが数台設置されているだけの空間で、本番前でもその世界観だけでワクワクしました。子どもの頃に帰って、布団をかぶって怖がりながら体験したかったなあ…と。(ベッドにもぐりこんでお話を聞く公演)【管理部I】

2009年2月21、22日

アルカス演劇さーくる「春の鯨」



佐世保の劇団HITSTAGEの森馨由さんが手掛けた戯曲作品です。第13回劇作家協会新人戯曲賞で最終選考5作品に選ばれるなど全国から注目を浴びました。それまで演劇には縁遠かった私でしたが、演劇の必要性を強く実感しました。【事業部R】

2009年7月16日 第45回 献血運動推進全国大会

皇太子さま(現 天皇陛下)がいらっしゃってセキュリティの厳しさがすごかったのでとても印象に残っています。【管理部K】

2009年11月5日

プラハ国立歌劇場 ヴェルディ「アイーダ」



地元の学生などにもエキストラとしてご協力いただき、大掛かりな舞台、200名を超える出演者で楽屋もあふれ、チケットも完売し満席で公演を迎えられました。【事業部T】

本番中に急用で楽屋に呼ばれたのですが、右も左も古代エジプト人だらけで別世界でした。お客様にこの舞台を観ていただけることに喜びを感じ、舞台芸術っていいな、と思いました。【管理部I】

入社してしばらくたった頃の公演で、舞台セットとかにようやく興味が出始め、あまりの舞台の豪華さに驚きました。チケットもすごく高いのに完売でした。佐世保でまた本格オペラを見たいですね。【管理部K】

祝！開館20周年

アルカスSASEBO 年の思い出 vol.1

2020年度、アルカスSASEBOは開館20周年を迎えます。20周年を迎えるにあたり職員から寄せられた20年間の思い出話を、3回にわたりご紹介いたします。第1回は、グランドオープン～2009年度です。



2001年3月1日

グランドオープン



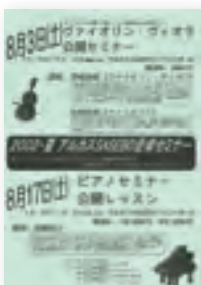
2002年3月30、31日

歌劇「魔笛」

約1年間のヨーロッパ遊学から佐世保に帰ってきて初めてアルカスSASEBOで観劇した舞台でした。佐世保に立派な文化施設ができたこと、また市民の皆さんによる素晴らしいオペラに感激しました！【事業部R】

2002年8月1日～3日

第1回 アルカスSASEBO ヴァイオリン・ヴィオラセミナー



2002年5月から財団職員として勤務することになり、初めて担当した事業です。文化施設での勤務経験はないなかで、セミナー参加者ゼロという状態で任されたので、とても大変でしたが、その時のつながりが現在取り組んでいる様々な事業に発展しており、私のアルカス人生の原点とも言える事業です。【事業部R】

2004年9月19日

大萩康司 ギターリサイタル



終演後、4、5才ぐらいの娘さんとお母さんが楽屋を訪ねてこられ、お母さんから「娘が間もなく失明してしまうので、出来たら最後にもう一度、弾いている姿を見せてほしい」とお願いされました。大萩さんをお願いしたところ快く引き受けていただき、親子を前に短い曲を演奏していただいた時のことが一番心に残っています。【事業部S】

2004年10月～2009年11月まで年1回

踊りに行くぜ!! 佐世保公演

舞台スタッフ時代、出演者約5団体ごとの絵コンテをもとに、仕込み図を作成し、演者と一緒に形にしていくな作業が大変でした。シーンごとの色味や変化等も秒単位で要望があり、その要望も具体的なものではなく、「～みたいな感じで」などで、ひとつのシーンを決定するのに苦労しました。このころから舞台照明とは…「明るくするのではなく影(暗い所)をつくる」など見せ方や次のシーンへの繋がり方など、これまでとは違った角度からとらえることが出来る様になりました。【管理部M】

